

WTW-HD301

取扱説明書

株式会社 塚本無線

三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21

TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

### 安全上の注意

警告

● 使用になるとき  
 修理・改造・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品の分解・改造をした保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。

● 内部に異物や入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。落下したり、キヤベネットを破壊した場合は、すぐに電源を切ってください。コソネットを使用している場合は、すぐにコソネットから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

● コード類・ケーブル類が濡れたり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コソネットを使用している場合は、すぐにコソネットから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

● 使用になるとき  
 修理・改造・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品の分解・改造をした保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。

● 内部に異物や入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。落下したり、キヤベネットを破壊した場合は、すぐに電源を切ってください。コソネットを使用している場合は、すぐにコソネットから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

● コード類・ケーブル類が濡れたり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コソネットを使用している場合は、すぐにコソネットから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

● 設置するとき  
 風呂・シャワー室など、湿気の多い場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。

● 上物を置かないでください。金属類や、花瓶・コソネット・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因にもなります。

● 本機は、揺動の無い安定した場所に固定して設置してください。揺動を与えると、故障の原因となります。

● 閉切った自動車内・ストリートなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因となります。

● 本製品を作動させながら移動・持ち運びをしないでください。故障・火災・感電の原因となります。

● 注意  
 ● 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストロのそばなどに置く、火災・感電の原因となることがあります。

● 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置く、火災・感電の原因となることがあります。

● 移動させる場合は、本機の接続を全て外していただき、接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となることがあります。

### Aコソネットについて

● Aコソネットの電源プラグは家庭用交流100Vのコソネットに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

● Aコソネットを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。

● Aコソネットは、備わった加工をしたり、加熱したりしないでください。

● Aコソネットの電源コードは、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを乗せたり、挿入ししないでください。

● Aコソネットの電源プラグの刃や、刃の取り付面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取ってください。火災・感電の原因となります。

● Aコソネットの電源プラグの近くや、ホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。

● 通電中のAコソネットにふんやけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。

● 濡れた手でAコソネットの電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。

● Aコソネットの電源プラグの電源コードを引っ張ったり、コードを引っぱるなどしないでください。火災・感電の原因となります。

● Aコソネットは、指定されたAコソネット以外のAコソネットを使用すると、火災・感電の原因となります。

● Aコソネットの使用にならない場合は必ずAコソネットから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。

● Aコソネットは本機以外の用途に使用しないでください。

● Aコソネットの電源はコンセントの奥まで差し込んでください。

● Aコソネットの電源はコンセントの奥まで差し込んでください。確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

### バッテリーについて

● 指定されたバッテリーを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。

● 指定されたバッテリーを充電機・分解・ショートの中心へ挿入しないでください。破裂・発火の原因となります。

● バッテリーパックの近くに、金属や水気のあるものを置かないでください。電極（+端子と-端子）に接触すると、ショート、破裂・発火の原因となります。

● バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。

● バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

### 免責事項について

● 地震や暴風などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

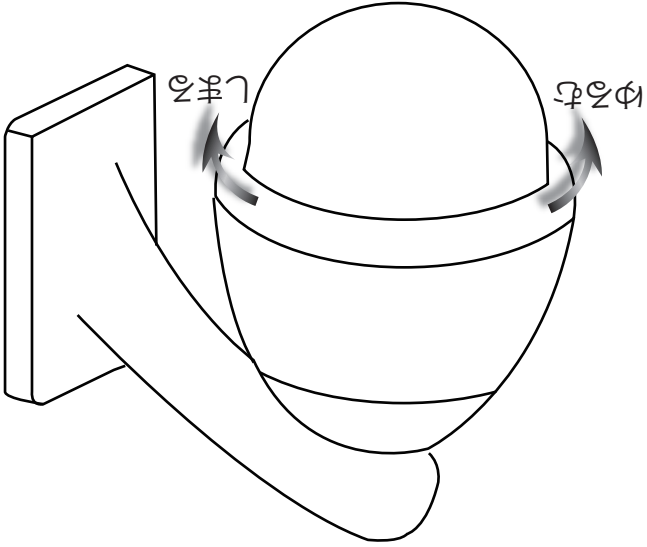
● 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 本製品の誤動作・故障により発生した事故・トラブルに関して弊社及び販売店は一切の責任を負いかねます。

※本製品に該当しない内容も含まれることがあります。

### カバー取り外し

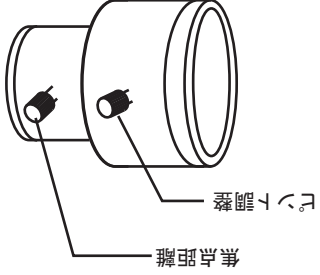


### レンズ調整

カメラのカバーを外すと、図のレンズがむき出しになります。レンズについているトリマーを緩めてから調整を行ってください。

● トリマーは緩めすぎると、外れるのにご注意下さい。締めすぎてはもネジ山が潰れますので、レンズが動かない程度で、とめて下さい。

● 調整後は必ずカバーをしっかりと締めて下さい。



### OSD操作



### OSD出力端子

カメラのカバーを外すと、左図のスイッチがみれます。表示中の動作は下記の通りです。

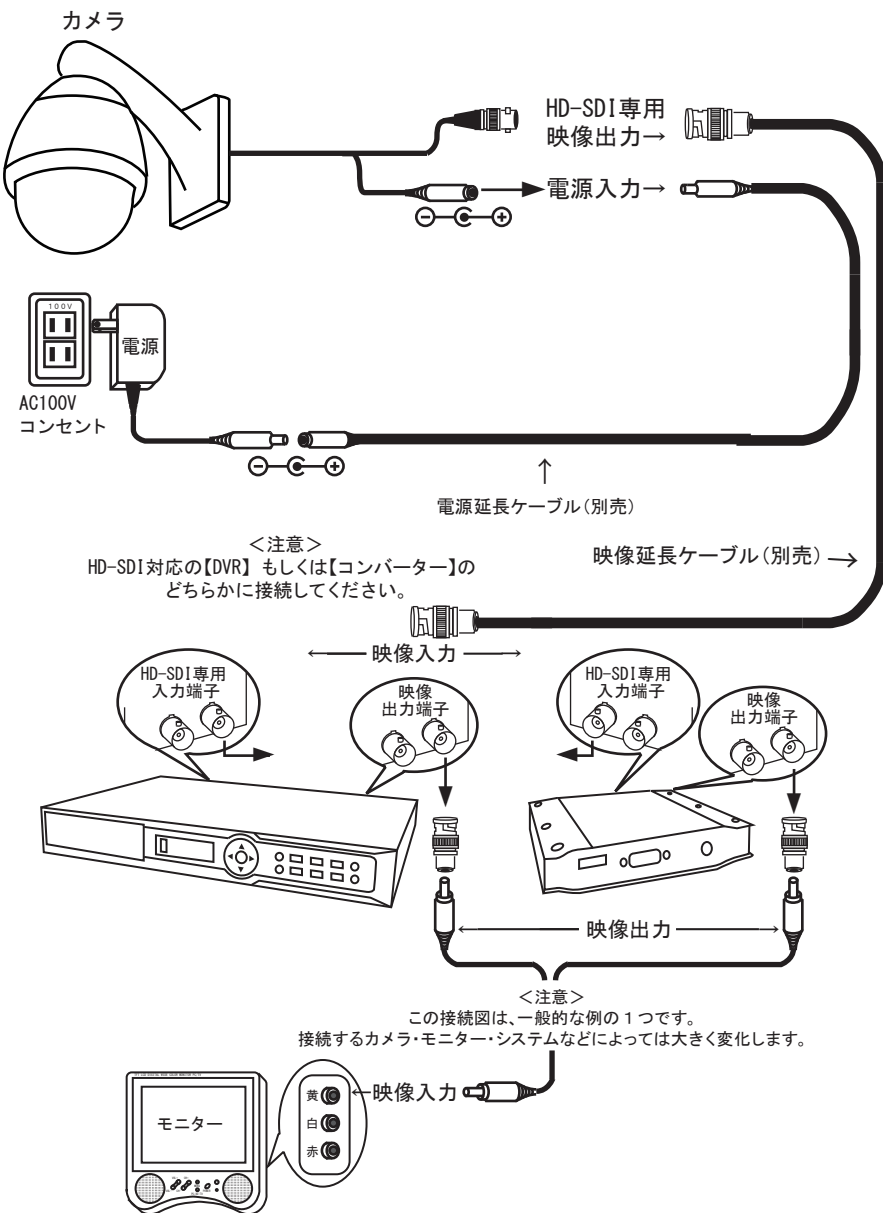
● SETUP : 押すとメニュー表示されます。

● UP : 上移動ボタン

● RIGHT : 数値・設定変更右移動ボタン

● LEFT : 数値・設定変更左移動ボタン

● DOWN : 下移動ボタン



安全上のご注意	
目次	P2
メニュー設定	P3
接続図	P5
バリフォーカルの調整	P6
ボタン	P6

